

「小中一貫教育を行う学校」について ご意見をお寄せください

教育委員会は、市内に小中一貫教育を行う学校を設置することを目指しています。まだ、検討段階であり、これから設置の是非も含めて議論が進められるものですが、議論を始めるたたき台として大まかな方針を作成しましたので、市民の皆様からご意見をお寄せいただきたいと考えています。

「小中一貫教育とは」

小学校と中学校の垣根を越えて、9年間を通じた教育課程を編成し、9年間かけて小中学校の教職員が共通した子ども像、目標に向けて教育活動を行うものです。小中一貫教育を行う学校には2種類あり、1つが併設型小中学校、もう1つが義務教育学校です。

併設型は、小学校6年間、中学校3年間の枠組みはそのままに、小学校の校長、中学校の校長が協力してひとつの共通した目標に向けて教育活動を行います。

義務教育学校は、小学校と中学校が完全に合体した9年制の新たな学校種です。従来の小学校6年間、中学校3年間にとらわれることなく、4年・3年・2年制など9年間を自由に区切って教育課程を編成することが可能となります。

「小中一貫教育の推進について」文部科学省ウェブサイト



「教育委員会の方針」

教育委員会では、「あま市立小中学校のあり方に関する基本的方針」を定め、その中で「小規模校及び大規模校のそれぞれにメリットとデメリットがあり、特色ある学校運営を支援するが、単学級学年まで小規模となることは望ましくない。学校の適正規模を確保し、教育の質的充実を図るため、小中一貫教育を行う学校を設置することを目指す。小中一貫教育を行う学校は、併設校とするか義務教育学校とするかは検討課題とする。ただし、すすめ方やその在り方については市民に理解が得られるよう丁寧に説明するものとする。」と決めました。

そのうえで、皆様からご意見をいただくためのたたき台として「小中一貫教育を行う学校の設置草案2」をご用意いたしました。これは、今後の議論及び意見聴取などによってどのようにも変更できるものであるため、草案としております。

「小中一貫教育を行う学校に関する住民意見聴取会」

皆様からご意見をいただくため、3回の住民意見聴取会を予定しています。

日時・場所

第1回	第2回	第3回
2月28日(土) 午前9時30分～11時30分 七宝公民館 1階研修室	2月28日(土) 午後1時30分～3時30分 甚目寺公民館 2階研修室	3月7日(土) 午前9時30分～11時30分 美和歴史民俗資料館 1階研修室

あま市電子申請・届出システムのフォームによる意見聴取
オンラインでもご意見をお寄せいただけます。



問 教育総務課 ☎ 485・6020